

現代文化学部カリキュラムマップ(教養教育科目、専門教育科目)

分類	領域	ディプロマポリシー	養うべき能力	カリキュラムポリシー	科目名及び学ひの系統図													
					1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期						
教養教育科目	全学共通開講科目		地域社会の現状や特性を学ぶ、日本伝統文化への理解を深める		熊本学	日本伝統文化入門												
	教養基礎	初年次教育	学習方法から社会人基礎力までの力をつける		基礎セミナー	スタディスキル												
		日本語運用能力養成			日本語表現Ⅰ	日本語表現Ⅱ	クリティカル・リーディング											
		キャリア形成			キャリア形成入門	キャリアデザインⅠ	キャリアデザインⅡ	インターンシップⅠ	インターンシップⅡ									
	人間と文化	文化理解	文化・社会・歴史・教育・メディア等に関する基礎知識をつける		日本文学	国際日本学	東アジア史	日本史										
		社会と人間			政治と社会	法と社会	社会学概論	女性と社会	日本国憲法	人権論	児童サービス論	原書で楽しむ日本の世界	読書と豊かな人間性					
	学部学科開講科目	調査分析基礎	情報処理、統計学、外国語科目、日本語運用力関連科目を提供し、大学での学びおよび社会で必要とされている基本的スキルを育成する		メディアリテラシー	まちづくりと観光	情報処理Ⅰ	情報処理Ⅱ	課題探求プロジェクト入門	情報サービス論	基礎統計	応用統計						
		英語			英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語Ⅳ	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ				
	多文化コミュニケーション/外国語	中国語	現代文化学部は、建学の精神のもと、教育研究の目的に則り、以下の能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、「学士(文学)」の学位を授与します。 (1)日本語および外国語の運用力に基づく、高度なコミュニケーション力を修得している。 (2)伝統的および現代的な日本文化に関する深い知識に基づき、古代から現代に至る日本文化を調査・分析する能力を修得している。 (3)高度情報化とグローバル化が進行した日本の地域社会・地域文化、および東アジアの社会文化に関する幅広い知見に基づき、日本社会・文化に関する諸問題を調査・分析する力を修得している。 (4)上述の能力を総合的に活用して、ビジネスや行政の場で協働して問題を解決できる。	外国語の基礎力をつける	初級中国語Ⅰ	初級中国語Ⅱ	初級中国語Ⅲ	初級中国語Ⅳ	初級中国語Ⅴ	初級中国語Ⅵ	初級中国語Ⅶ	初級中国語Ⅷ	初級中国語Ⅷ	初級中国語Ⅷ				
		韓国語			初級韓国語Ⅰ	初級韓国語Ⅱ	初級韓国語Ⅲ	初級韓国語Ⅳ	初級韓国語Ⅴ	初級韓国語Ⅵ	初級韓国語Ⅶ	初級韓国語Ⅷ	初級韓国語Ⅷ	初級韓国語Ⅷ	初級韓国語Ⅷ			
英語学		海外語学研修(英語Ⅰ)			海外語学研修(英語Ⅱ)	海外語学研修(中国語Ⅰ)	海外語学研修(中国語Ⅱ)	海外語学研修(韓国語Ⅰ)	海外語学研修(韓国語Ⅱ)									
自然科学		基礎数学			体育Ⅰ	体育Ⅱ												
専門教育科目	専門導入科目	専門領域の基礎知識をつける	教養教育科目からの橋渡しになる科目	文芸文化入門	情報メディア入門	アジア研究入門	観光文化入門	文学研究概論	日本文学史	映像表現論	異文化理解	地域コミュニティ論	文芸文化論	メディア表現論	アジア事情	異文化理解	地域コミュニティ論	
	共通実践科目	問題を発見し、協働してその解決を提供する実践的なジェネリック・スキルをつける	高度情報化とグローバル化が進行する地域社会・文化の問題を発見し、協働してその解決を提供する能力を育成する		社会調査法	社会コミュニケーション入門	社会コミュニケーション実践	質的調査法	プレゼンテーション概論	プレゼンテーション演習	課題探求プロジェクト演習Ⅰ	課題探求プロジェクト演習Ⅱ	地域マネジメント演習Ⅰ	地域マネジメント演習Ⅱ	社会調査法実習Ⅰ	社会調査法実習Ⅱ		
	実践外国語科目	実践的な英語・中国語・韓国語の運用能力をつける	実践的な外国語運用能力を育成する		検定中国語Ⅰ	検定中国語Ⅱ	検定中国語Ⅲ	検定中国語Ⅳ	検定中国語Ⅴ	検定中国語Ⅵ	検定中国語Ⅶ	検定中国語Ⅷ	検定中国語Ⅷ	検定中国語Ⅷ	検定中国語Ⅷ	検定中国語Ⅷ	検定中国語Ⅷ	
	日本語教育	日本語の指導力を育成する	日本語の指導力を育成する	日本語学概論	音声言語	ことばと社会	日本語史	ことばと社会	日本語教育入門	日本語教育文法	心理言語学	日本語教授法	日本語教育実習	英語応用Ⅰ	英語応用Ⅱ			
	文芸文化	日本・中国における古典から現代に至る文学作品を様々な角度から分析する能力を育成する			表現文化概論	中国古典文化概論	表現ワークショップⅠ	表現ワークショップⅡ	声の文化論演習Ⅰ	声の文化論演習Ⅱ	書道Ⅰ	書道Ⅱ	日本伝統文化史演習Ⅰ	日本伝統文化史演習Ⅱ	文芸文化論演習Ⅰ	文芸文化論演習Ⅱ	文芸文化特論	
	情報メディア文化	現代日本のサブカルチャーおよびインターネットなどの新しいメディアに関する実践的なスキルを育成する	文化を様々な角度から分析する視座を確立する4つの領域(文芸文化領域、情報メディア文化領域、日本・東アジア社会文化領域、観光文化領域)を設ける		情報デザイン論	Webデザイン演習Ⅰ	Webデザイン演習Ⅱ	ジェンダー表象論	メディア文化論	情報社会学	アート表現論Ⅰ	アート表現論Ⅱ	映画とアニメーション史Ⅰ	映画とアニメーション史Ⅱ	マンガ表現論Ⅰ	マンガ表現論Ⅱ	文化社会学	ファッション文化史
	日本・東アジア社会文化	日本文化に加え、中国・台湾・韓国といった日本と関係の深い東アジア諸国・諸地域の歴史・社会・文化を学ぶ			東アジア関係史	国際関係論	アジア国際交流史Ⅰ	アジア国際交流史Ⅱ	中国社会文化論Ⅰ	中国社会文化論Ⅱ	台湾社会文化論	韓国社会文化論Ⅰ	韓国社会文化論Ⅱ	東南アジア社会文化論	熊本の文化	日本伝統文化論	多文化共生論	国際社会と女性
観光文化	新しい観光行動(観光文化)の分析や、観光に関わる実践的なスキルを育成する			観光総論	観光産業論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	観光地経営論	
演習・卒論	専門的な能力を確立する																	

現代文化学部カリキュラムマップ(司書課程)

課程	群	ディプロマポリシー	養うべき能力	区分	科目名及び学ひの系統図									
					1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期		
司書課程	甲群	司書として職務を遂行するにあたり必要な基礎的知識及び技能を修得し、各種の図書館において即戦力として勤務することができる能力を身につける	図書館及び地方行政、関連法規等に関する基礎的知識	基礎科目	生涯学習概論	図書館概論	図書館情報技術論	図書館制度・経営論						
			図書館サービスに関する知識・技能	図書館サービスに関する科目	図書館サービス概論	情報サービス論	児童サービス論	情報サービス演習(A)	情報サービス演習(B)					
	図書館情報資源に関する知識・技能	図書館情報資源に関する科目	図書館情報資源概論	情報資源組織論	情報資源組織演習(A)	情報資源組織演習(B)								
乙群	必修科目で学んだ内容に関する発展的学習	選択必修科目												

■ 必修科目 ■ 選択必修科目 ■ 選択科目